

大学の世界展開力強化事業

事後評価調書

「事後評価関係書類等の作成・提出について」に記載している事後評価の整理番号（事務局にて転載済）

大学名 (○が代表大学)	大学名 (○が代表大学) (事務局にて転載済)	整理番号	↓	
事業名 (構想名)	事業名 (構想名) 【和文】 (事務局にて転載済)			
学長名	事業責任者 (構想責任者) の氏名及び所属部局等の名称・職名を記入してください。			
事業責任者 (構想責任者)	(氏名)	(職名)	大学院○○○研究科・教授	
	(交替年月日)	平成○○年○月○日	← 事業責任者 (構想責任者) に交替があった場合のみ記入してください。	
申請後の変更の有無について	他国のAIMSリスト掲載大学の変更に伴う海外連携大学の変更について	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		
	海外相手大学追加調書	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		
取組学部等名	①	AIMSリスト掲載大学の変更に伴う計画の変更や海外連携大学の追加により、申請時の計画に変更が生じている場合、適宜作成及び文部科学省への提出が必要とされる書類です。本欄では提出の有無を選択してください。		
	②	【注意】申請時の計画に変更が生じている場合は、文部科学省において当該書類の内容の確認を得た上で、本調査に内容を反映させてください。		
	③			
	④			
	⑤	□□学部	【記入例】	AIMSリスト変更に伴い削除
	⑥	△△学部		AIMSリスト変更に伴い追加
	⑦	構想調書の【基本情報】取組学部等名からの転載 (事務局にて転載済)		
	⑧	ただし、「他国のAIMSリスト掲載大学の変更に伴う海外連携大学の変更について (以下「変更届」という。)」を提出している場合は、【記入例】に従い変更内容を反映させてください。		
	⑨	(記入欄が不足する場合は、事務局までご連絡ください。)		
	⑩			

「受入」プログラムの対象学問分野等(※AIMSリスト掲載大学の変更に伴う計画の変更がある場合は、変更内容を反映させてください。)

	大学名	学部等名	学問分野	備考
①	○○大学	○○学部	○○○○	
②	□□大学	□□学部	□□□□	AIMSリスト変更に伴い削除
③	△△大学	△△学部	△△△△	AIMSリスト変更に伴い追加
④	構想調書の【基本情報】「受入」プログラムの対象学問分野等から転載してください。			
⑤	ただし、AIMS リスト掲載大学の変更に伴い申請時の計画に変更が生じている場合は、構想調書の内容を転載した上で、【記入例】			
⑥	に従い変更内容を反映させてください。			
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				

全てのページに「代表大学名」を記入してください。

「派遣」相手先(※AIMSリスト掲載大学の変更に伴う計画の変更や海外連携大学の追加により、申請時の計画に変更が生じている場合は、変更内容を反映させてください。)				
	国名	大学名	学問分野	備考
①	□□□□□	□□□□□University	□□□□	AIMSリスト (H26. 3. 31) 変更に伴い削除
②	△△△△△	△△△△△University	△△△△	申請時の計画に追加
③	○○○○○	○○○○○University	○○○○	AIMSリスト (H27. 3. 31) 変更に伴い削除
④	■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■University	■ ■ ■ ■	申請時の計画に追加
⑤	◎◎◎◎◎	◎◎◎◎◎University	◎◎◎◎	AIMSリスト (H28. 4. 11) 変更に伴い削除
⑥	◇◇◇◇◇	◇◇◇◇◇University	◇◇◇◇	申請時の計画に追加
⑦				
⑧				
⑨	<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px;"> <p>構想調書の【基本情報】想定される「派遣」相手先から転載してください。 ただし、AIMS リスト掲載大学の変更に伴う計画の変更や海外連携大学の追加により、申請時の計画に変更が生じている場合は、【記入例】に従い変更内容を反映させてください。 ・申請時の計画に追加した「海外連携大学」や「学問分野を追加した既存の連携大学」については、「AIMS リスト掲載大学」における国名・大学名の記載順に合わせて追記してください。 なお、記入欄が不足する場合は、適宜行及びページを追加してください。</p> </div>			
⑩				
⑪				
⑫				
⑬				
⑭				
⑮				
⑯				
⑰				
⑱				
⑲				
⑳				
㉑				
㉒				
㉓				
㉔				
㉕				

事業の目的・概要及び全般的事項

① 事業の目的・概要等 (構想調書からの転載) 【1ページ以内】

【事業の目的及び概要】

構想調書の【①構想の目的・概要等】からの転載
(事務局にて転載済)

【養成する人材像】

交流学生数については、本調書内の以下の数値において齟齬がないよう注意して作成してください。

- 「事業の目的・概要及び全般的事項」の「【本事業で計画している交流学生数】」
- 「取組実績の概要」の「本事業における交流学生数の計画と実績」
- 「2. 目標の達成状況」の「(2) - 1 本事業における外国人学生の受入数の目標と実績」
- 「2. 目標の達成状況」の「(3) - 1 本事業における日本人学生の派遣数の目標と実績」

【本事業で計画している交流学生数】

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣
人数※	人	人	人	人	人	人	10人	10人	20人	10人
【参考】申請時の 構想調書記載人数	人	人	人	人	人	人	15人	10人	15人	10人

申請時の構想調書に記載した人数の転載
(事務局にて転載済)

※中間評価後、AIMSリスト掲載大学の変更に伴う計画の変更や海外連携大学の追加により、計画した交流学生数に変更が生じている場合は、変更後の人数を記載すること

(大学名 :)

② 事業の概念図 (構想調書からの転載) 【1 ページ以内】

構想調書の【②構想の概念図】からの転載
(事務局にて転載済)

③ 国内大学の連携図（国内連携大学がある場合のみ）（構想調書からの転載）【1ページ以内】

構想調書の【③国内大学の連携図(国内連携大学がある場合のみ)】からの転載
(事務局にて転載済)

(大学名：)

取組実績の概要 【2ページ以内】

【取組実績の概要】は、事後評価結果とともに基本的に原文のまま公表します。本事業の取組状況や成果、目標の達成状況及び補助期間終了後の展開等について、広く社会に分かりやすく紹介するという観点から作成してください。その際、本欄だけで完結するようにしてください。（「〇ページ参照」などの記載は認められません。）

また、本欄に記入した内容について、本調書の他項目の記載事項と齟齬がないよう注意して作成してください。

※2ページ以内（文字の大きさは10.5ポイントで記入してください。）

本事業における交流学生数について、平成25年度から平成29年度の計画、実績及び合計を記入してください。

なお、本調書内の以下の数値との齟齬がないよう注意して作成してください。

【事業の目的・概要及び全般的事項】の「【本事業で計画している交流学生数】」

「取組実績の概要」の「本事業における交流学生数の計画と実績」

「2. 目標の達成状況」の「(2) - 1 本事業における外国人学生の受入数の目標と実績」

「2. 目標の達成状況」の「(3) - 1 本事業における日本人学生の派遣数の目標と実績」

【本事業における交流学生数の計画と実績】

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		合 計	
	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入
計画※	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
実績	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

※AIMSリスト掲載大学の変更に伴う計画の変更がある場合は、変更後の交流学生数を記載している。

(大学名 :)

特筆すべき成果（グッドプラクティス）【1ページ以内】

【特筆すべき成果（グッドプラクティス）】は、事後評価結果とともに基本的に原文のまま公表します。本事業の成果について、広く社会に分かりやすく紹介するという観点から作成してください。その際、本欄だけで完結するようにしてください。（「〇ページ参照」などの記載は認められません。）なお、適宜図表等を用いて作成いただいて構いません。また、本欄に記入した内容について、本調書の記載事項と齟齬がないよう注意して作成してください。

※1ページ以内（文字の大きさは10.5ポイントで記入してください。）

事業全体のアクティビティ 【1ページ以内】

平成 年 月

平成 年 月

選定後から平成29年度末までの当該事業に係るアクティビティについて、年月及び内容を、実施時期の早い順に記入してください。
また、補助期間終了後である平成30年度のアクティビティについては、記入しないでください。
なお、必要に応じて、選定前（平成25年4月～事業開始）のアクティビティを記入してもかまいませんが、それらは事後評価の対象とはなりません。
記入する場合は、下記を参考に選定前のものであることを明示してください。

※1ページ以内

(選定前のアクティビティを記入する場合)

事業全体のアクティビティ 【1ページ以内】	
平成25年4月
平成25年7月
	(以上、選定前のアクティビティ)
平成25年11月

(大学名 :)

1. 取組状況及び成果	
① 全般的事項 【4ページ以内】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
<p>(1) 受入 【実績・準備状況】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 20px 0;"> <p>構想調書 【④全般的事項】 (1) 受入 (2) 派遣 からの転載（事務局にて転載済）</p> </div> <p>【計画内容】</p>	<p>【取組状況及び成果】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 20px 0;"> <p>申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。 ※左記（1）受入・（2）派遣を合わせて4ページ以内</p> </div>

--	--

(2) 派遣

【実績・準備状況】

【計画内容】

【取組状況及び成果】

申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。

※左記(1)受入・(2)派遣を合わせて4ページ以内

--	--

② 質の保証を伴った付加価値の高い魅力的な交流プログラムの提供 【(1)～(3)合わせて4ページ以内】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
(1) 交流プログラムの質の保証について	
<p>(1) 受入 【実績・準備状況】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>構想調書 【質保証を伴った付加価値の高い魅力的な教育プログラムの提供】</p> <p>① 交流プログラムの質の保証について</p> <p>(1) 受入</p> <p>(2) 派遣</p> <p>② 相手大学（相手国）のニーズを踏まえた大学間交流の展開</p> <p>③ 付加価値の高い魅力的な教育プログラムの提供</p> <p>からの転載（事務局にて転載済）</p> </div> <p>【計画内容】</p>	<p>【取組状況及び成果】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。</p> <p>※(1)～(3)合わせて4ページ以内</p> </div>

(大学名 :)

(2) 相手大学（相手国）のニーズを踏まえた大学間交流の展開

【実績・準備状況】

【取組状況及び成果】

【計画内容】

申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。

※（１）～（３）合わせて４ページ以内

③ 外国人学生の受入及び日本人学生の派遣のための環境整備 【(1)～(3)合わせて3ページ以内】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
(1) 外国人学生の受入のための環境整備	
<p>【実績・準備状況】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>構想調書【外国人学生の受入及び日本人学生の派遣のための環境整備】</p> <p>①外国人学生の受入のための環境整備</p> <p>②日本人学生の派遣のための環境整備</p> <p>③関係大学間の連絡体制の整備</p> <p>からの転載（事務局にて転載済）</p> </div> <p>【計画内容】</p>	<p>【取組状況及び成果】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。</p> <p>※(1)～(3)合わせて4ページ以内</p> </div>

(2) 日本人学生の派遣のための環境整備

【実績・準備状況】

【取組状況及び成果】

申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。

※(1)～(3)合わせて4ページ以内

【計画内容】

(大学名 :)

(3) 関係大学間の連絡体制の整備

【実績・準備状況】

【取組状況及び成果】

申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。

※(1)～(3)合わせて4ページ以内

【計画内容】

④ 事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及 【(1)～(3)合わせて3ページ以内】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
(1) 事業の実施、達成・進捗状況の評価体制	
<p>【実績・準備状況】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>構想調書 【構想の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及】</p> <p>①構想の実施、達成・進捗状況の評価体制</p> <p>②事務体制の強化</p> <p>③国内外への情報提供の方法・体制</p> <p>からの転載 (事務局にて転載済)</p> </div> <p>【計画内容】</p>	<p>【取組状況及び成果】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。</p> <p>※(1)～(3)合わせて3ページ以内</p> </div>

(大学名 :)

(2) 事務体制の強化

【実績・準備状況】

【取組状況及び成果】

【計画内容】

申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。

※(1)～(3)合わせて3ページ以内

(3) 国内外への情報提供の方法・体制

【実績・準備状況】

【取組状況及び成果】

【計画内容】

申請時の事業計画と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの取組状況及び成果について、具体的に分かりやすく記入してください。

※(1)～(3)合わせて3ページ以内

⑤ 留意事項への対応等 【(1)、(2)合わせて3ページ以内】

(1) 留意事項への対応

審査結果及び中間評価結果における留意事項	留意事項への対応状況
<p>【審査結果】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 20px auto; width: fit-content;"> <p>審査結果表に記載されている【留意事項(改善を要する点、留意すべき点)】(当該大学にのみ開示)からの転載 (事務局にて転載済)</p> </div>	<p>【審査結果】</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 20px auto; width: fit-content;"> <p>左記の【審査結果】の内容に対応する平成25年度の選定後から平成29年度末までの当該事業に係る取組状況について、具体的に分かりやすく記入してください。</p> <p>また、平成29年度末までに対応できなかった場合、及び留意事項が補助期間終了後の取組にまで言及している場合には、平成30年度以降の取組状況、取組予定であることがわかるように記入してください。</p> <p>なお、審査結果及び中間評価結果において、同様の留意事項がある場合、下記を参考に中間評価結果に対応状況をまとめて記入しても構いません。</p> <p style="text-align: center;">(まとめて記入する場合)</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">留意事項への対応状況</p> <p>【審査結果】</p> <p>○……………</p> <p>○中間評価結果において記入</p> <p>○……………</p> <p>【中間評価結果】</p> <p>○……………</p> <p>○審査結果においても指摘されていたが、……………</p> <p>○……………</p> </div> <p>※(1)、(2)合わせて3ページ以内</p> </div>

(大学名 :)

【中間評価結果】

中間評価結果表に記載されている（特記事項）の＜留意事項＞（当該大学にのみ開示）からの転載
（事務局にて転載済）

【中間評価結果】

左記の【中間評価結果】の内容に対応する平成27年度から平成29年度末までの当該事業に係る取組状況について、具体的に分かりやすく記入してください。

また、平成29年度末までに対応できなかった場合、及び留意事項が補助期間終了後の取組にまで言及している場合には、平成30年度以降の取組状況、取組予定であることがわかるように記入してください。

（１）、（２）合わせて3ページ以内

(2) 「①全般的事項」～「④事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及」以外の特記すべき成果

【①全般的事項】～【④事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及】に記入した内容以外の特記すべき成果があれば、具体的に分かりやすく記入してください。

※(1)、(2)合わせて3ページ以内

2. 目標の達成状況	
① 達成目標【(1)-1、(1)-2、(2)、(3)はそれぞれ2ページ以内、(4)-(1)は大学ごとに1ページ以内、事業全体の合計で1ページ以内、(4)-(2)は2ページ以内】	
申請時の事業計画	事業計画の取組状況及び成果
(1) - 1 養成しようとするグローバル人材像について	
(i) 事業計画全体の達成目標（事業開始～平成29年度まで） <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 20px 0;"> 構想調書の【達成目標】 ①養成しようとするグローバル人材像について からの転載（事務局にて転載済） </div>	【取組状況及び成果】 <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 20px 0;"> 左記(1) - 1の申請時の目標と対比させて、平成25年度の選定後から平成29年度末までの達成状況について、具体的に分かりやすく、まとめて記入してください。 ※(1) - 1 2ページ以内 </div>

(大学名 :)

(ii) 中間評価までの達成目標（事業開始～平成26年度まで）

(1) - 2 日本人・外国人学生に修得させる具体的能力（語学力や専門的知識）について

(i) 事業計画全体の達成目標（事業開始～平成29年度まで）

構想調書 **【達成目標】**

⑥日本人・外国人学生に修得させる具体的能力（語学力や専門的知識）について

からの転載（事務局にて転載済）

【取組状況及び成果】

左記（1）- 2の内容に対応する平成25年度の選定後から平成29年度末までの達成状況について、出来る限り、申請時の目標と対比させて具体的・客観的なデータ（外部で実施されている資格試験等の成績結果等）をもとに分かりやすく記入してください（実績値を明記してください）。

※（1）- 2 2ページ以内

(ii) 中間評価までの達成目標（事業開始～平成26年度まで）

それぞれの達成目標について、[年度別内訳]「学士課程」欄の各合計を記入してください。

申請時の構想調書に記載した人数の転載（事務局にて転載済）

左記の「事業計画全体の達成目標」及び「中間評価までの達成目標」に対する、数値実績（AIMSプログラムの要件である1学期以上の交流期間かつ単位互換及び認定を伴う実績）とその内訳について記入してください。

(2) 本事業における外国人学生の受入数の目標と実績

平成25年5月1日現在/本事業の取組単位（学部等）の人数 人

i) 外国人学生数の達成目標

事業計画全体の達成目標（事業開始～平成29年度まで）	人（延べ数）
中間評価までの達成目標（事業開始～平成26年度まで）	人（延べ数）

[上記の年度別内訳]

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
学士課程	人	人	人	人	人
【参考】申請時の構想調書記載人数	人	人	人	人	人

AIMSリスト掲載大学の変更に伴う計画の変更や海外連携大学の追加により、計画した交流学生数に変更が生じている場合は、変更後の人数を記入してください。変更がない場合は「【参考】申請時の構想調書記載人数」を記入してください。

(ii) 目標を設定した考え方及び達成までのプロセス（事業計画全体、中間評価までの双方について）

構想調書【達成目標】

②本構想における外国人学生の受入数の目標からの転載（事務局にて転載済）

【外国人学生数の目標の達成状況】

事業計画全体の達成状況（事業開始～平成29年度まで）	人（延べ数）
中間評価までの達成状況（事業開始～平成26年度まで）	人（延べ数）

[上記の年度別内訳]

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
学士課程	人				人

相手大学からの受入学生数を記入してください。

【国別内訳】

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
マレーシア	人	人	人	人	人
インドネシア	人	人	人	人	人
タイ	人	人	人	人	人
ベトナム	人	人	人	人	人
フィリピン	人	人	人	人	人
ブルネイ	人	人	人	人	人

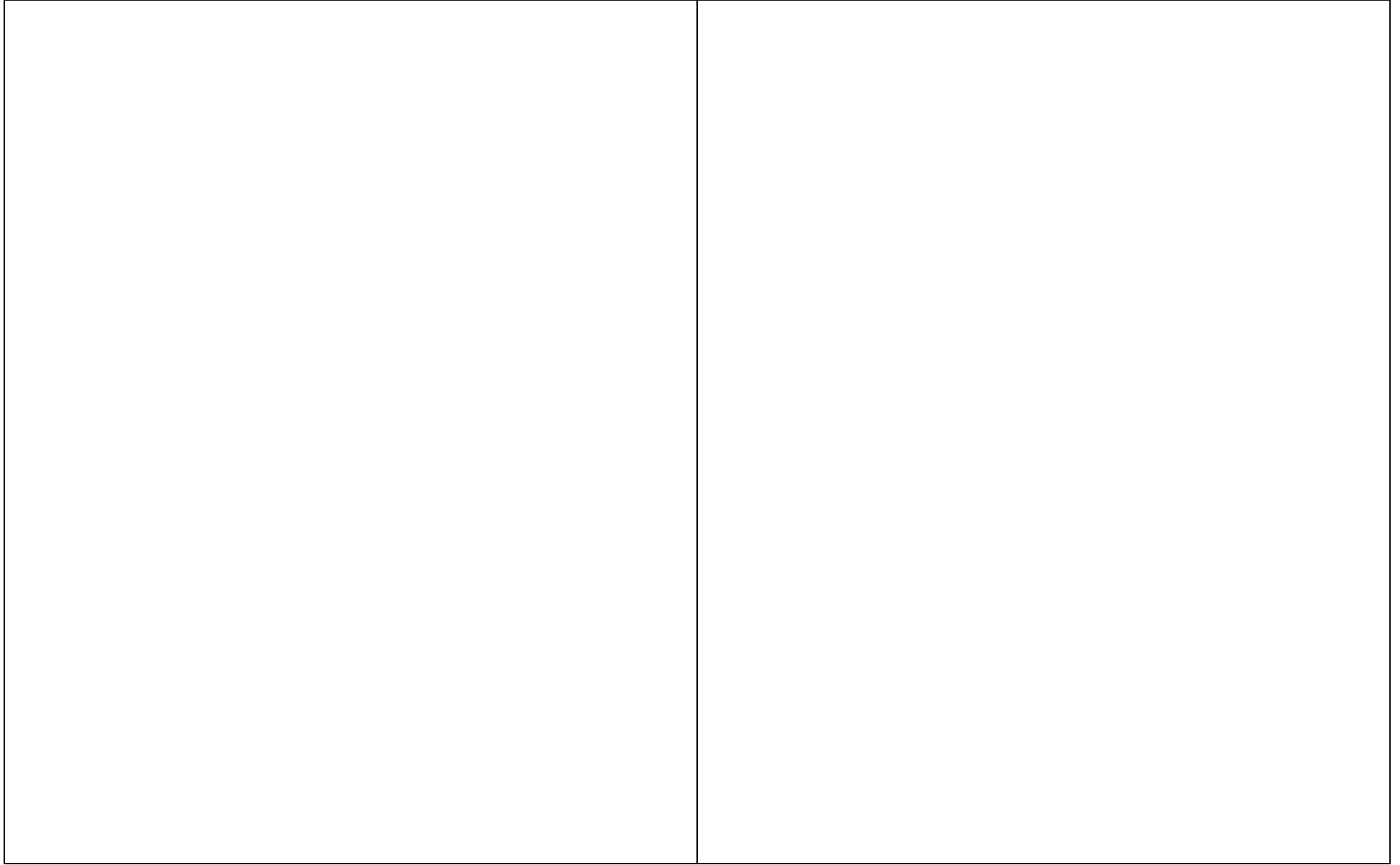
相手大学からの受入学生数を、AIMSプログラム参加国別に集計した人数を記入してください。

【目標の達成状況】

左記の内容に対応する平成25年度の選定後から平成29年度末までの達成状況について、具体的に分かりやすく記入してください。

※(2) 2ページ以内

(大学名：)



それぞれの達成目標について、[年度別内訳]「学士課程」欄の各合計を記入してください。

申請時の構想調書に記載した人数の転載（事務局にて転載済）

左記「事業計画全体の達成目標」及び「中間評価までの達成目標」に対する、数値実績（AIMSプログラムの要件である1学期以上の交流期間かつ単位互換及び認定を伴う実績）とその内訳について記入してください。平成26年10月30日付け事務連絡「国際化拠点整備事業費補助金及び政府開発援助国際化拠点整備事業費補助金における海外に留学する「日本人学生数」の定義について（改定）」に基づき人数を算出してください。

(3) 本事業における日本人学生の派遣数の目標と実績

現状（平成25年5月1日現在／本事業の取組単位（学部等）の人数） 人

(i) 日本人学生数の達成目標

事業計画全体の達成目標（事業開始～平成29年度まで）	人（延べ数）
中間評価までの達成目標（事業開始～平成26年度まで）	人（延べ数）

[上記の年度別内訳]

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
学士課程	人	人	人	人	人
【参考】申請時の構想調書記載人数	人	人	人	人	人

「学士課程」欄については、AIMSリスト掲載大学の変更に伴う計画の変更や海外相手大学の追加により、計画した交流学生数から変更が生じている場合は、変更後の人数を記入してください。

変更がない場合は、申請時の構想調書記載人数を記入してください。

(ii) 目標を設定した考え方及び達成までのプロセス（事業計画全体、中間評価までの双方について）

構想調書 **【達成目標】**

③本構想における日本人学生の派遣数の目標

からの転載（事務局にて転載済）

【日本人学生数の目標の達成状況】

事業計画全体の達成状況（事業開始～平成29年度まで）	人（延べ数）
中間評価までの達成状況（事業開始～平成26年度まで）	人（延べ数）

[上記の年度別内訳]

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
学士課程 ※	人	人	人	人	人
ア	人				人
イ	人				人
ウ	人				人

日本人学生の派遣数の実績の内訳として、表下※の区分に基づく人数をそれぞれ集計して、記入してください。

※「国際化拠点整備事業費補助金及び政府開発援助国際化拠点整備事業費補助金における海外に留学する「日本人学生数」の定義について（改定）」に沿って、以下のとおり設定した区分に基づく内訳。

- ア欄： 日本国籍を保有し、申請大学で学位取得を目的として正規課程に在籍する学生。
- イ欄： 申請大学で学位取得を目的として正規課程に在籍する外国籍の学生（「家族滞在」「日本人の配偶者等」「永住者」「定住者」「特別永住者」等）。
- ウ欄： 申請大学で学位取得を目的として正規課程に在籍する外国人留学生（プログラムの性質を鑑みた上で、その運用上支障がない場合に限る）。

[国別内訳]

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
マレーシア	人	人	人	人	人
インドネシア	人				人
タイ	人				人
ベトナム	人				人
フィリピン	人				人
ブルネイ	人	人	人	人	人

日本人学生の派遣数の実績の内訳として、AIMSプログラム参加国別の人数をそれぞれ集計して、記入してください。

(大学名：)

【目標の達成状況】

左記の内容に対応する平成25年度の選定後から平成29年度末までの達成状況について、具体的に分かりやすく記入してください。

※(3) 2ページ以内

(4) 本事業における英語コース及び科目数の目標と実績

国内連携大学がある場合には、構想調書に記載した順に (ii) 以下に記入してください。

(1) 英語による授業の科目数の達成目標

(※) コースとは、卒業要件単位に算入できる一定の科目群を体系的にまとめたものをいう。

(i) 代表大学 【大学名： 大学】

【平成29年度末における目標の達成状況】

(※) コースとは、卒業要件単位に算入できる一定の科目群を体系的にまとめたものをいう。

(i) 代表大学 【大学名： 大学】

現状の英語による授業の科目数 (平成25年5月1日現在)	科目				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
AIMSプログラムにおける英語によるコース(※)数	構想調書の【達成目標】 ⑤本構想における英語コース及び科目数の目標 (1) 英語による授業の科目数の達成目標 から転載してください。				
全授業科目数(A)	科目				
うち全体の英語による授業の科目数(B)	科目	科目	科目	科目	科目
うちAIMSプログラムにおける授業科目数(C) [単位数]	科目	科目	科目	科目	科目
割合(B/A)					
割合(C/B)	%	%	%	%	%
全教員数(D)	全授業科目数の実績については、 <u>学士課程に在籍する学生が受講可能な全ての科目から、語学科目を除いた科目数を記入してください。</u> (カウント方法の相違による、達成目標の数値との整合性などについて補足説明が必要な場合は、必ず欄外に注釈を付してください。)				
うち英語による授業科目を担当している教員数(E)	各項目(A)～(C)が記入されると、割合は全て自動計算されます。				
うちAIMSプログラムにおける授業科目を担当している教員数(F) [単位数]					
割合(E/D)					
割合(F/E)					

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
AIMSプログラムにおける英語によるコース(※)数					
全授業科目数(A)	科目	科目	科目	科目	科目
うち全体の英語による授業の科目数(B)	科目	科目	科目	科目	科目
うちAIMSプログラムにおける授業科目数(C) [単位数]	科目	科目	科目	科目	科目
割合(C/B)	%	%	%	%	%
全教員数(D)				人	人
うち英語による授業科目を担当している教員数(E)				人	人
うちAIMSプログラムにおける授業科目を担当している教員数(F) [単位数]				人	人
割合(E/D)				%	%
割合(F/E)				%	%

左記の目標に対する、平成25～29年度の実績をそれぞれ記入してください。平成29年度に実施したフォローアップにおける実績と一致させてください。

平成28・29年度の全教員数(D)、英語による授業科目を担当している教員数(E)、AIMSプログラムにおける授業科目を担当している教員数(F)を記入して

各項目(D)～(F)が記入されると割合は、全て自動計算されます。

(ii) 国内連携大学 【大学名： 大学】

現状の英語による 授業の科目数 (平成25年5月1日現在)	科目				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
AIMSプログラムに おける英語による コース(※)数					
全授業科目数(A)					科目
うち全体の英語による 授業の科目数(B)					科目
うちAIMSプログラムに おける授業科目数(C) [単位数]					科目 [単位]
割合(B/A)	%	%	%	%	%
割合(C/B)	%	%	%	%	%
全教員数(D)	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; display: inline-block;"> 構想調書の【達成目標】 ⑤本構想における英語コース及び科目数の目標 (1) 英語による授業の科目数の達成目標 から転載してください。 ※国内連携大学がある場合のみ </div>				
うち英語による授業科目 を担当している教員数 (E)					
うちAIMSプログラムに おける授業科目を担当し ている教員数(F) [単位数]					
割合(E/D)					
割合(F/E)					

(ii) 国内連携大学 【大学名： 大学】

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
AIMSプログラムに おける英語による コース(※)数					
全授業科目数(A)	科目	科目	科目	科目	科目
うち全体の英語による 授業の科目数(B)	科目	科目	科目	科目	科目
うちAIMSプログラムに おける授業科目数(C) [単位数]	科目 [単位]	科目 [単位]	科目 [単位]	科目 [単位]	科目 [単位]
割合(B/A)	%	%	%	%	%
割合(C/B)	%	%	%	%	%
全教員数(D)	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> </div>			人	人
うち英語による授業科目 を担当している教員数 (E)				人	人
うちAIMSプログラムに おける授業科目を担当し ている教員数(F) [単位数]				人	人
割合(E/D)				%	%
割合(F/E)				%	%

(iii) 国内連携大学 【大学名： 大学】

現状の英語による 授業の科目数 (平成25年5月1日現在)	科目					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
AIMSプログラムに おける英語による コース(※)数						
全授業科目数(A)	科目	科目	科目	科目	科目	
うち全体の英語による 授業の科目数(B)	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p>構想調書の【達成目標】 ⑤本構想における英語コース及び科目数の目標 (1) 英語による授業の科目数の達成目標 から転載してください。</p> <p>※国内連携大学がある場合のみ</p> </div>					科目
うちAIMSプログラムに おける授業科目数(C) [単位数]						[単位]
割合(B/A)	%	%	%	%	%	
割合(C/B)	%	%	%	%	%	
全教員数(D)	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> </div>					
うち英語による授業科目 を担当している教員数 (E)						人
うちAIMSプログラムに おける授業科目を担当し ている教員数(F) [単位数]						人
割合(E/D)						%
割合(F/E)						%

(iii) 国内連携大学 【大学名： 大学】

AIMSプログラムに おける英語による コース(※)数	科目					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
全授業科目数(A)	科目	科目	科目	科目	科目	
うち全体の英語による 授業の科目数(B)	科目	科目	科目	科目	科目	
うちAIMSプログラムに おける授業科目数(C) [単位数]	[単位]	[単位]	[単位]	[単位]	[単位]	
割合(B/A)	%	%	%	%	%	
割合(C/B)	%	%	%	%	%	
全教員数(D)	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> </div>					人
うち英語による授業科目 を担当している教員数 (E)						人
うちAIMSプログラムに おける授業科目を担当し ている教員数(F) [単位数]						人
割合(E/D)						%
割合(F/E)						%

(iv) 事業全体の合計

現状の英語による 授業の科目数 (平成25年5月1日現在)	科目									
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度					
AIMSプログラムに おける英語による コース(※)数										
全授業科目数(A)	科目	科目	科目	科目	科目					
うち全体の英語による 授業の科目数(B)	上記(i)～(iii)の各表が記入されると 全て自動計算されるため、記入不要です。				科目					
うちAIMSプログラムに おける授業科目数(C) [単位数]	科目 [単位]	科目 [単位]	科目 [単位]	科目 [単位]	科目 [単位]					
割合(B/A)	%	%	%	%	%					
割合(C/B)	%	%	%	%	%					
全教員数(D)	/									
うち英語による授業科目 を担当している教員数 (E)										
うちAIMSプログラムに おける授業科目を担当し ている教員数(F) [単位数]										
割合(E/D)										
割合(F/E)										

(iv) 事業全体の合計

AIMSプログラムに おける英語による コース(※)数	科目				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
全授業科目数(A)	科目	科目	科目	科目	科目
うち全体の英語による 授業の科目数(B)	上記(i)～(iii)の各表が記入されると 全て自動計算されるため、記入不要です。				科目
うちAIMSプログラムに おける授業科目数(C) [単位数]	科目 [単位]	科目 [単位]	科目 [単位]	科目 [単位]	科目 [単位]
割合(B/A)	%	%	%	%	%
割合(C/B)	%	%	%	%	%
全教員数(D)	/			人	人
うち英語による授業科目 を担当している教員数 (E)				人	人
うちAIMSプログラムに おける授業科目を担当し ている教員数(F) [単位数]				人	人
割合(E/D)				%	%
割合(F/E)				%	%

(2) 目標を設定した考え方及び達成までのプロセス (事業計画全体、中間評価までの双方について)

構想調書の【達成目標】

⑤本構想における英語コース及び科目数の目標

(2) 目標を設定した考え方及び達成までのプロセス

からの転載 (事務局にて転載済)

【目標の達成状況】

左記の内容に対する、平成25年度の選定後から平成29年度末までの目標の達成状況について、具体的に分かりやすく記入してください。

※【目標の達成状況】 2ページ以内

(大学名 :)

--	--

3. 今後の展開及び我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に対する貢献 【2ページ以内】

【全般的事項】

【全般的事項】～【事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及】の項目ごとに、補助期間終了後も、明確な事業計画や資金計画を策定し、本事業の成果を活かした活動が自主的・恒常的に行われているか、もしくは行う予定があるか。また、本事業が我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に貢献することが期待できるかについて、それぞれ具体的に分かりやすく記入してください。

【その他我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に対する貢献について】においては、上記の各項目で記入した以外の内容があれば、具体的に分かりやすく記入してください。

※2ページ以内

【質の保証を伴った付加価値の高い魅力的な交流プログラムの提供】

【外国人学生の受入及び日本人学生の派遣のための環境整備】

【事業の実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及】

【その他我が国の大学教育のグローバル展開力の強化に対する貢献について】

(大学名 :)

補助期間における各経費の実績【年度ごとに1ページ】

(単位:千円)

構想調書に記載した年度毎の各経費の明細及び平成29年度までの実績報告書に基づき、平成29年度までの実績を記載。【年度ごとに1ページ】

＜平成25年度＞	経費区分	補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
	[物品費]	5,255	0	5,255	
	①設備備品費				
	・〇〇システム一式	2,455	0	2,455	
	・視聴覚装置一式	2,800	0	2,800	
	・			0	
	②消耗品費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[人件費・謝金]	0	0	0	
	①人件費				
	・雇用等経費 (特任教授)			0	
	・雇用等経費 (〇〇用事務補佐員)			0	
	・			0	
	②謝金				
	・謝金 (〇〇フォーラム講師謝金)			0	
	・			0	
	・			0	
	[旅費]	0	0	0	
	・国内旅費 (〇〇会議、実施調査)			0	
	・国外旅費 (〇〇調査)			0	
	・外国人招へい等旅費 (〇〇指導)			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[その他]			015	
	①外注費			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②印刷製本費			0	
	・			0	
	・			0	
	③会議費			0	
	・			0	
	・			0	
	④通信運搬費			0	
	・			0	
	・			0	
	⑤光熱水料			0	
	・			0	
	⑥その他(諸経費)				
	・返納	8,015		8,015	利息174円
	・			0	
	・			0	
平成25年度	合計	13,270	0	13,270	

「補助金額 (a)」欄には補助事業に要した補助対象経費の額を、「大学負担額 (b)」欄には、自己収入その他の金額を記入してください。

平成25～28年度分は確定済みの額を記入し、平成29年度分は文部科学省に提出した実績報告書の額と一致するように記入してください。

(ただし千円単位で記入し、合計が一致するように端数調整をしてください。小数点以下は記入しないでください。)

「補助金額 (a)」及び「大学負担額 (b)」を記入すると、「支出実績 (a+b)」、各項目の合計額及び該当年度の合計額が自動的に計算されます。(小数点以下の数値を記入した場合、表示はされませんが、合計額が実際に表示されている数値の合計と一致しない場合があります。必ず表示されている数値とその合計が一致するようにしてください。)

なお、「大学負担(b)」記載以外に、国立大学法人及び公立大学法人における「運営費交付金」等で自己負担額がある場合、備考欄に具体的な金額等を補足することは可能です。

各費目の内訳については、内容がある程度わかるように記入してください。

国内の大学が複数連携して実施している事業の場合は、実績報告書等と同様に、分担金配分の内訳がわかるように記入してください。

※年度ごとに1ページ

返納がある場合は、「[その他] ⑥その他 (諸経費)」欄に記入してください。

利息がある場合は「[その他] ⑥その他 (諸経費)」の「備考」欄に実際の利息額を円単位で記入してください。

「大学名」を記入してください。

→ (大学名:)

(前ページの続き)

(単位:千円)

＜平成26年度＞ 経費区分		補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
[物品費]		0	0	0	
①設備備品費					
・				0	
・				0	
・				0	
②消耗品費					
・				0	
・				0	
・				0	
[人件費・謝金]		0	0	0	
①人件費					
・				0	
・				0	
・				0	
②謝金					
・				0	
・				0	
・				0	
[旅費]		0	0	0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
[その他]		0	0	0	
①外注費					
・				0	
・				0	
・				0	
②印刷製本費					
・				0	
・				0	
・				0	
③会議費					
・				0	
・				0	
・				0	
④通信運搬費					
・				0	
・				0	
・				0	
⑤光熱水料					
・				0	
・				0	
・				0	
⑥その他(諸経費)					
・				0	
・				0	
・				0	
平成26年度	合計	0	0	0	

(大学名:)

(前ページの続き)

(単位:千円)

<平成27年度> 経費区分		補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
[物品費]		0	0	0	
①設備備品費					
・				0	
・				0	
・				0	
②消耗品費					
・				0	
・				0	
・				0	
[人件費・謝金]		0	0	0	
①人件費					
・				0	
・				0	
・				0	
②謝金					
・				0	
・				0	
・				0	
[旅費]		0	0	0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
[その他]		0	0	0	
①外注費					
・				0	
・				0	
・				0	
②印刷製本費					
・				0	
・				0	
・				0	
③会議費					
・				0	
・				0	
・				0	
④通信運搬費					
・				0	
・				0	
・				0	
⑤光熱水料					
・				0	
・				0	
・				0	
⑥その他(諸経費)					
・				0	
・				0	
・				0	
平成27年度	合計	0	0	0	

(大学名:)

(前ページの続き)

(単位:千円)

<平成28年度> 経費区分		補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
[物品費]		0	0	0	
①設備備品費					
・				0	
・				0	
・				0	
②消耗品費					
・				0	
・				0	
・				0	
[人件費・謝金]		0	0	0	
①人件費					
・				0	
・				0	
・				0	
②謝金					
・				0	
・				0	
・				0	
[旅費]		0	0	0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
[その他]		0	0	0	
①外注費					
・				0	
・				0	
・				0	
②印刷製本費					
・				0	
・				0	
・				0	
③会議費					
・				0	
・				0	
・				0	
④通信運搬費					
・				0	
・				0	
・				0	
⑤光熱水料					
・				0	
・				0	
・				0	
⑥その他(諸経費)					
・				0	
・				0	
・				0	
平成28年度	合計	0	0	0	

(大学名:)

(前ページの続き)

(単位:千円)

＜平成29年度＞	経費区分	補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
	[物品費]	0	0	0	
	①設備備品費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②消耗品費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[人件費・謝金]	0	0	0	
	①人件費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②謝金				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[旅費]	0	0	0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	[その他]	0	0	0	
	①外注費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	②印刷製本費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	③会議費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	④通信運搬費				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	⑤光熱水料				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
	⑥その他(諸経費)				
	・			0	
	・			0	
	・			0	
平成29年度	合計	0	0	0	

(大学名:)